



田検小学校
ヒストリア ～歴史秘話～
第21号 (27.3.3)

【昭和51年(今から38年前)の田検小学校】

昭和51年(今から38年前)の「卒業生アルバム」を松井好春さん(芦検)のご家族が寄贈してくださいました。松井好春さんは、当時、田検小学校の教員でした。昔のようすがわかる貴重な一枚です。



校歌

- 1 朝夕仰ぐ 奄美岳
みどりに 映ゆる 学び舎に
強く 正しき 心もて
- 2 波静かなる 焼内湾
はるかに 望む 燈台の
明かき光を 籠として
- 3 とどろき川の 真清水の
尽きせぬ流れ たたえつ
若き肩あげ 胸はつて
伸びる われらの 限りなく
活力あふれる 田検校

1 上の写真から どんなことがわかりますか？
建物の大きさやかたち、木のようす、校歌の歌詞など、「今」と比べてみましょう。(この時の児童169名)

さて、校歌の□で囲んであるところを見てください。私たちは今、「♪朝夕仰ぐ、『湯湾岳～』♪」と歌っているのですが、この歌詞では『♪奄美岳～』となっています。不思議に思ったので、学校沿革史で調べてみました。すると、こう書いてありました。

昭和57年2月25日
校歌一番の歌詞「奄美岳」を「湯湾岳」に変更する。

なぜ、歌詞が変更されたのだらうと調べてみましたが、その理由について書いてある資料を見つけることはできていません。いったい、どんな理由があったのでしょうか？ 今だ、ミステリーです。ちなみに、湯湾岳の高さは694メートル。奄美大島で一番高い山です。

山頂には、「奄美岳 694 日本国有地」と書かれた石碑があります。(上から写す)



2 下の写真は 昭和54年(今から35年前)の様子



<昭和54年度の卒業生アルバムから>
今よりも子どもたちの数がずいぶん多いですね。こんなふうが増えたらいいのですが。(文責：福田裕生)